

## 長野県飯綱町の取組(令和5年度重層的支援体制整備事業)

### 【飯綱町の概要】

飯綱町は長野県の北部に位置し、西・南は長野市、北は信濃町、東は中野市に隣接。豊かな自然と清らかな水を活かし、りんご・水稲をはじめとする農業が基幹産業です。

特に昼夜の寒暖の差が激しい土地で育てられるりんごは町の特産品です。

保育所3か所、小学校2校、中学校1校、公立高校1校。



(令和5年 7月)

人口 : 10,408人  
男性 : 5,116人  
女性 : 5,292人  
世帯 : 4,230世帯  
面積 : 75km<sup>2</sup>  
高齢化率 : 40.8%(令和3年3月)

庁内の支援体制(令和5年度)

【保健福祉課】

福祉係(総合相談、障がい、生活困窮)

包括支援センター(高齢、介護)

健康推進係(保健、健康)

【教育委員会】

子育て支援係(子育て、保育)

【税務会計課】

収納係(納税)

○経緯

・令和3年  
重層的支援体制整備事業への移行準備事業を開始。福祉係に包括化推進員(正規2うち1名は生活支援Cと兼務)を配置。事業周知のため庁内の全職員を対象とした接遇研修「気づきの学習会」を開催。さらに町内相談支援事業所に向けても研修会を実施。

・令和4年  
移行準備事業2年目。総合相談窓口として福祉係に「つながる窓口」を設置。福祉係だけでなく課をまたいで相談受付業務を行う各係に包括化推進員を任命。



(第4期) 飯綱町地域福祉計画  
(第3期) 飯綱町地域福祉活動計画

「おはよう」と笑顔を交わす地域の絆

【第6章】 重層的支援体制の構築

施策の展開

町では、多様な価値観や身体的特徴を持つ人、年齢や性別も違う人が集まって暮らしています。そうした中で、たまたま同じ地域に住む人がいると思うのか、これを「何かの縁」と感じて理解しようとするのかで、近所の関係性は劇的に変わってくるのではないのでしょうか。

町民は、そうした縁で結ばれた者同士の中で、互いに関心を持ち、意識しあって、必要な時に手を差し伸べられるような地域の絆を構築していく必要があります。そのために、次の3つの支援を一体的に実施いたします。

I 相談支援・・・介護、障がい、子ども、生活困窮者等の相談支援を一体的に実施し、「断らない」相談体制を実施

II 参加支援・・・既存の取り組みでは対応できない狭間のニーズに対応するため、本人に寄り添い段階的に時間をかけた支援を実施

III 地域づくりに向けた支援・・・地域社会からの孤立を防ぐため、多世代交流や活躍の場を確保する地域づくりに向けた支援を実施

(多機関協働事業、参加支援事業、アウトリーチによる伴走支援は直営で実施)



# 飯綱町 重層的支援体制整備事業フロー図

